



# 平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年1月31日

上場会社名 味の素株式会社

(コード番号: 2802 東大名福札)

(URL <http://www.ajinomoto.co.jp/>)

代表者役職名 取締役社長 氏名 江頭 邦雄

問合せ先責任者役職名 財務部長 氏名 大野 弘道

TEL: (03) 5250 - 8161

## 1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

1. 法人税等の計上方法: 見積実効税率を適用
2. 貸倒引当金の計上方法: 一部簡便法を適用

最近連結会計年度からの会計処理方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

連結 (新規) 4社 (除外) 2社 持分法 (新規) - (除外) 4社

## 2. 平成17年3月期第3四半期財務・業績の概況 (平成16年4月1日 ~ 平成16年12月31日)

### (1) 経営成績 (連結) の進捗状況

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	819,458	57,474	60,311	38,514
16年3月期第3四半期	795,834	54,136	56,847	27,357
(参考) 16年3月期	1,039,551	65,190	68,111	36,276

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年3月期第3四半期	59.41	-
16年3月期第3四半期	42.19	-
(参考) 16年3月期	55.55	-

### (2) 財政状態 (連結) の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	906,652	460,834	50.8	710.91
16年3月期第3四半期	904,222	415,575	45.9	640.84
(参考) 16年3月期	871,780	428,077	49.1	659.78

## 3. 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 97社 持分法適用非連結子会社数 4社 持分法適用関連会社数 14社

## 4. 平成17年3月期の連結業績予想 (平成16年4月1日 ~ 平成17年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	1,080,000	76,000	45,000

(参考) 1株当たり予想当期純利益 (通期) 69円04銭

経営成績等の定性的情報については、2及び3ページの第3四半期連結業績の概要をご参照ください。

## 1. 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報

当第3四半期まで（平成16年4月1日～平成16年12月31日）の売上高は、前年同期を236億円上回り、8,194億円（前年同期比103.0%）となりました。営業利益および経常利益は、それぞれ574億円（前年同期比106.2%）、603億円（前年同期比106.1%）、四半期純利益は385億円（前年同期比140.8%）となりました。

なお、平成17年3月期の通期業績予想に関しては、平成16年11月12日に発表した業績予想に変更はありません。

### 国内食品事業

国内食品事業の売上高は、昨年7月の㈱J - オイルミルズの合併による発売元製品の変更で売上げ減少があり、前年同期を18億円下回る4,650億円（前年同期比99.6%）となりましたが、営業利益は前年同期を22億円上回る249億円（前年同期比109.8%）となりました。

国内食品市場は、厳しい状況が続き、また台風被害による野菜価格の高騰や暖冬等により、主力の調味料やスープ類の一部で影響を受けました。こうした中で主要製品の需要喚起のための施策を実施し、販売の拡大に努めました。

調味料につきましては、「ほんだし」は前年同期を下回る売上げとなりましたが、

「<sup>ク</sup><sup>ッ</sup><sup>ク</sup><sup>ド</sup>」は、広告と連動した販促活動により、「ひき肉入り麻婆豆腐用」等を中心に前年同期を大幅に上回りました。食品加工業向け蛋白質改質酵素（トランスグルタミナーゼ）「アクティバ」は、引き続き大幅な増収となりました。

加工食品につきましては、ス - プ類は、スナックスープ「クノ - ル スープパスタ」、「クノ - ル スープ春雨」の売上げが大きく伸長しました。マヨネ - ズ類は、主力の「ピュアセレクト」の順調な売上げ拡大に加えて、新製品の特定保健用食品「ピュアセレクト サラリア」が貢献し、前年同期を上回りました。

甘味料・栄養食品につきましては、家庭用・外食市場向けのアミノ酸系甘味料の売上げは、概ね前年同期並みとなりました。アミノ酸サプリメント「アミノバイタル」は、粉状製品およびゼリードリンクの売上げが伸長し、前年同期を上回りました。

冷凍食品につきましては、家庭用は前年度大幅に伸長した主力の「ギョーザ」が継続して拡大したほか、品質改良と広告連動の販促活動を集中した、同じく主力の「エビシューマイ」、「お弁当にエビ寄せフライ」等が好調に推移し、前年同期を大きく上回る売上げを達成しました。業務用は、下半期は回復しつつあるものの、上半期の鳥インフルエンザの影響が大きく、前年同期の売上げを下回りました。

食用油につきましては、昨年7月の㈱J - オイルミルズによる味の素製油(株)、(株)ホーネンコーポレーション、吉原製油(株)等の吸収合併以降、当社は、(株)J - オイルミルズの家庭用油脂製品の発売元となり、味の素ブランド製品を含む業務用油脂製品およびミール類は、一部を除き、当社が発売元でなく、(株)J - オイルミルズが販売しております。このため、当社の家庭用油脂の売上げは増加し、業務用油脂およびミール類の売上げは減少しました。

コーヒー類につきましては、インスタントコーヒー、レギュラーコーヒー、液体コーヒーのいずれも売上げを伸ばしました。

飲料につきましては、記録的な猛暑の中、「カルピスウォーター」、「カルピスソーダ」等の主力製品の好調と、「カルピス」の発売85周年施策の効果により前年同期を上回りました。

チルド乳製品につきましては、厳しい市場環境下、前年同期を下回る結果となりました。

### 海外食品事業

海外食品事業の売上高は、前年同期を105億円上回る1,181億円（前年同期比109.8%）となりました。新製品への積極的なマーケティング投資もあり、営業利益は、前年同期を24億円下回る43億円（前年同期比64.0%）となりました。

家庭用・外食市場向け調味料につきましては、「味の素」は、タイ、インドネシア、ベトナム等アセアン地域の売上げが伸長し、また、西アフリカ諸国の販売も好調に推移しました。風味・

混合調味料は、引き続き売上げを大幅に伸ばしました。

加工用うま味調味料につきましては、「味の素」は、海外各地域で堅調に推移し、前年度中に連結子会社とした欧州味の素食品㈱の売上げが加わり、前年同期を大きく上回りました。核酸は、販売数量は伸長したものの、販売価格の下落により、売上げでは前年同期を下回りました。

加工食品につきましては、飲料は、タイの缶コーヒー「Birdy」が引き続き売上げを伸ばし、新製品の緑茶飲料「Sencha」も売上げ増に貢献しました。即席麺も好調に推移しました。

#### アミノ酸事業

アミノ酸事業の売上高は、前年同期を187億円上回る1,322億円（前年同期比116.6%）、営業利益は、前年同期を42億円上回る231億円（前年同期比122.8%）となりました。

飼料用アミノ酸につきましては、リジンをはじめとする各製品が欧米を中心に売上げを伸ばしました。

医薬・食品用アミノ酸につきましては、国内の食品用途の販売および欧米の医薬・食品用途の販売が好調に推移し、全体として売上げが前年同期を上回りました。

甘味料につきましては、大手需要家向けが順調に伸長し、前年同期を大きく上回る売上げとなりました。

医薬中間体につきましては、欧州における主力製品の売上げが大きく伸び、大幅増収となりました。

化成品につきましては、電子材料は、コンピュータのMPU基板等の絶縁材料が貢献し、引き続き好調に推移しました。アミノ酸化化粧品「ジーノ」は、新製品の投入や広告・販促活動により、大幅に売上げを伸ばしました。化粧品素材は、国内での販売は苦戦しているものの、海外での販売が堅調で、ほぼ前年同期並みの売上げとなりました。

#### 医薬事業

医薬事業の売上高は、前年同期を19億円下回る584億円（前年同期比96.8%）、営業利益は、前年同期を11億円下回る80億円（前年同期比87.0%）となりました。

カルシウム拮抗降圧剤「アテレック」、糖尿病治療薬「ファスティック」および骨粗鬆症治療剤「アクトネル」等は、順調に売上げを伸ばしましたが、電解質輸液「ソリタ」、高カロリー輸液「ピーエヌツイン」等の輸液類が苦戦しました。また、薬価改定の影響もあり、全体として前年同期の売上げを下回りました。

#### その他

その他の事業の売上高は前年同期を19億円下回る455億円（前年同期比95.9%）、営業利益は、前年同期を2億円下回る28億円（前年同期比92.7%）となりました。

## 2. 財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は、主にギフト品等の季節要因による売掛金の増加および有形固定資産の増加等により、前連結会計年度末に比べ348億円増加し、9,066億円となりました。株主資本につきましては、前連結会計年度末に比べ327億円増加し、4,608億円となりました。この結果、株主資本比率は、前連結会計年度末の49.1%から50.8%となりました。

## 3. 業績予想の利用に関する注記事項

記載した予測数値は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画のもととなる前提、予測を含んで記載しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値とは大きく異なる結果となる可能性があります。

## 四半期連結貸借対照表

(百万円未満切捨て)

科 目	平成16年3月期		平成17年3月期 第3四半期		増 減	平成16年3月期 第3四半期	
	(平成16年3月31日現在)		(平成16年12月31日現在)			(平成15年12月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
<b>( 資 産 の 部 )</b>		%		%			%
<b>流 動 資 産</b>	378,207	43.4	406,134	44.8	27,927	396,549	43.9
現金及び預金	70,170		63,048		7,122	56,823	
受取手形及び売掛金	178,044		207,705		29,661	202,569	
有価証券	2,098		6,301		4,203	3,397	
たな卸資産	97,178		96,840		337	99,756	
繰延税金資産	8,511		9,392		880	10,157	
その他	22,984		23,708		723	24,723	
貸倒引当金	781		863		82	878	
<b>固 定 資 産</b>	493,572	56.6	500,518	55.2	6,945	507,672	56.1
1. 有形固定資産	293,811	33.7	306,768	33.8	12,957	302,930	33.5
建物及び構築物	237,635		246,543		8,907	237,496	
機械装置及び車両運搬具	402,491		421,856		19,365	405,818	
その他	45,792		47,572		1,780	45,766	
減価償却累計額	472,393		499,552		27,159	472,366	
土地	62,727		62,492		234	70,323	
建設仮勘定	17,558		27,856		10,298	15,891	
2. 無形固定資産	49,301	5.6	45,524	5.0	3,777	50,089	5.5
連結調整勘定	31,788		28,221		3,567	32,427	
その他無形固定資産	17,513		17,302		210	17,661	
3. 投資その他の資産	150,459	17.3	148,225	16.4	2,234	154,652	17.1
投資有価証券	123,603		122,697		905	119,313	
長期貸付金	483		286		196	505	
繰延税金資産	17,347		16,516		831	25,731	
その他	10,748		11,130		381	10,803	
貸倒引当金	1,723		2,405		682	1,701	
<b>資 産 合 計</b>	<b>871,780</b>	<b>100.0</b>	<b>906,652</b>	<b>100.0</b>	<b>34,872</b>	<b>904,222</b>	<b>100.0</b>

(百万円未満切捨て)

科 目	平成16年3月期		平成17年3月期 第3四半期		増 減	平成16年3月期 第3四半期	
	(平成16年3月31日現在)		(平成16年12月31日現在)			(平成15年12月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
<b>( 負 債 の 部 )</b>		%		%			%
<b>流 動 負 債</b>	226,217	25.9	243,025	26.8	16,807	268,922	29.8
支払手形及び買掛金	108,291		117,398		9,106	125,062	
短期借入金	29,950		35,238		5,288	44,169	
コマーシャルペーパー	10,000		-		10,000	27,000	
1年以内返済予定長期借入金	2,162		1,278		884	2,012	
1年以内償還予定社債	-		10,000		10,000	-	
未払法人税等	7,701		16,528		8,827	8,876	
賞与引当金	3,574		1,663		1,910	2,099	
その他	64,537		60,917		3,619	59,702	
<b>固 定 負 債</b>	195,193	22.4	178,981	19.8	16,212	196,594	21.7
社 債	95,000		85,000		10,000	95,000	
長期借入金	6,595		5,431		1,164	7,389	
繰延税金負債	2,016		1,040		976	3,751	
退職給付引当金	69,492		64,958		4,534	68,832	
役員退職慰労引当金	1,584		1,767		182	1,488	
その他	20,503		20,784		281	20,131	
<b>負 債 合 計</b>	421,411	48.3	422,006	46.6	595	465,516	51.5
<b>( 少 数 株 主 持 分 )</b>							
少 数 株 主 持 分	22,291	2.6	23,812	2.6	1,520	23,130	2.6
<b>( 資 本 の 部 )</b>							
資 本 金	79,863	9.2	79,863	8.8	-	79,863	8.8
資 本 剰 余 金	111,579	12.8	111,579	12.3	-	111,579	12.3
利 益 剰 余 金	279,539	32.0	309,671	34.1	30,132	270,677	29.9
その他有価証券評価差額金	13,413	1.5	11,045	1.2	2,367	8,014	0.9
為 替 換 算 調 整 勘 定	54,436	6.2	49,183	5.4	5,253	52,735	5.8
自 己 株 式	1,881	0.2	2,142	0.2	260	1,824	0.2
<b>資 本 合 計</b>	428,077	49.1	460,834	50.8	32,757	415,575	45.9
<b>合 計</b>	871,780	100.0	906,652	100.0	34,872	904,222	100.0

## 四半期連結損益計算書

(百万円未満切捨て)

科 目	期 別	平成16年3月期 第3四半期 自平成15年4月1日 至平成15年12月31日		平成17年3月期 第3四半期 自平成16年4月1日 至平成16年12月31日		増 減	平成16年3月期 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日	
		金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
			%		%			%
売上高		795,834	100.0	819,458	100.0	23,623	1,039,551	100.0
売上原価		568,939	71.5	585,391	71.4	16,452	743,251	71.5
売上総利益		226,894	28.5	234,066	28.6	7,171	296,299	28.5
販売費及び一般管理費		172,757	21.7	176,591	21.6	3,834	231,109	22.2
営業利益		54,136	6.8	57,474	7.0	3,337	65,190	6.3
営業外収益		8,890	1.1	8,848	1.1	41	11,543	1.1
受取利息		604		1,340		736	989	
受取配当金		501		440		60	732	
持分法による投資利益		4,228		3,482		746	4,467	
その他		3,556		3,585		29	5,354	
営業外費用		6,180	0.8	6,011	0.7	168	8,622	0.8
支払利息		2,363		2,235		127	2,960	
その他		3,817		3,775		41	5,662	
経常利益		56,847	7.1	60,311	7.4	3,464	68,111	6.6
特別利益		4,160	0.5	9,108	1.1	4,948	23,457	2.3
固定資産売却益		3,815		771		3,044	3,822	
投資有価証券売却益		46		3,150		3,103	70	
関係会社株式売却益		-		4,342		4,342	18,388	
その他		298		844		546	1,177	
特別損失		9,109	1.1	5,574	0.7	3,534	24,552	2.4
固定資産除却損		5,465		1,395		4,069	8,252	
関係会社整理損		643		-		643	683	
投資有価証券評価損		189		84		104	324	
和解金		1,372		2,021		648	1,363	
その他		1,437		2,073		635	13,928	
税金等調整前四半期(当期)純利益		51,898	6.5	63,845	7.8	11,947	67,017	6.5
法人税等		21,822	2.7	23,200	2.8	1,377	27,654	2.7
少数株主損益		2,718	0.3	2,130	0.3	587	3,086	0.3
四半期(当期)純利益		27,357	3.4	38,514	4.7	11,157	36,276	3.5

## 事業の種類別セグメント情報

平成16年3月期第3四半期（自平成15年4月1日 至平成15年12月31日）

（百万円未満切捨て）

科目	セグメント	期間 自平成15年4月1日 至平成15年12月31日							
		国内食品	海外食品	アミノ酸	医薬	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益									
売上高									
(1)外部顧客に対する 売上高		466,894	107,575	113,443	60,417	47,503	795,834	-	795,834
(2)セグメント間の 内部売上高		1,769	8,901	15,465	43	45,126	71,305	(71,305)	-
計		468,663	116,476	128,908	60,461	92,629	867,140	(71,305)	795,834
営業費用		445,959	109,735	110,073	51,249	89,589	806,606	(64,909)	741,697
営業利益		22,704	6,740	18,835	9,212	3,040	60,533	(6,396)	54,136

平成17年3月期第3四半期（自平成16年4月1日 至平成16年12月31日）

（百万円未満切捨て）

科目	セグメント	期間 自平成16年4月1日 至平成16年12月31日							
		国内食品	海外食品	アミノ酸	医薬	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益									
売上高									
(1)外部顧客に対する 売上高		465,061	118,102	132,230	58,487	45,575	819,458	-	819,458
(2)セグメント間の 内部売上高		1,793	9,669	14,120	78	40,713	66,375	(66,375)	-
計		466,855	127,771	146,351	58,566	86,288	885,833	(66,375)	819,458
営業費用		441,929	123,460	123,222	50,551	83,468	822,632	(60,648)	761,983
営業利益		24,926	4,311	23,129	8,014	2,819	63,201	(5,726)	57,474

（注）1．事業区分は、社内カンパニー制における事業運営体制に基づいております。

（注）2．各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品
国内食品	「味の素」、「ほんだし」、「 <sup>クックドゥ</sup> Cook Do」、スープ、マヨネーズ、「パルスweet」（国内分）、「アミノバイタル」、「味液」、冷凍食品、コーヒー、国内飲料、チルド乳製品、油脂、国内食品流通等
海外食品	「味の素」類、核酸類、海外即席麺、海外飲料、海外サービス他
アミノ酸	各種アミノ酸、アスパルテーム、化成品等
医薬	医薬品、医療食品
その他	物流、各種サービス他